

2024年度
実施効果報告レポート

 **Edu Future** Edv Future株式会社



 **fora**

一般社団法人Fora

【事業者名】

「総合的な探究（学習）の時間」のトータルサポートサービス
Edv Future株式会社／一般社団法人Fora

【サービス名】

- ①生きる力を育む成長型支援サービス | Edv Path [オプション：運営コンサルティング]
- ②探究学習ワークブックvol.1
- ③探究学習ワークブックvol.2
- ④【教員向け】探究カリキュラム伴走サポート

【支援項目】

- ①授業準備、成績処理、生徒指導（個別）
- ②授業、授業準備
- ③授業、授業準備
- ④授業、授業準備

2025年1月

■ 「総合的な探究（学習）の時間」のトータルサポートサービス



- ①生徒一人ひとりの非認知能力を数値化
- ②「評価」や「総合所見」の叩き台を自動生成
- ③豊富な授業案・ワークシート等による学習の高度化



- ①課題設定から仮説検証までを支援するワークブック
- ②目標を元にした探究のカリキュラム伴走サポート
- ③教員の資質・能力向上サポート

■ 本事業における支援実績

■ ツール利用者総数：10,636名

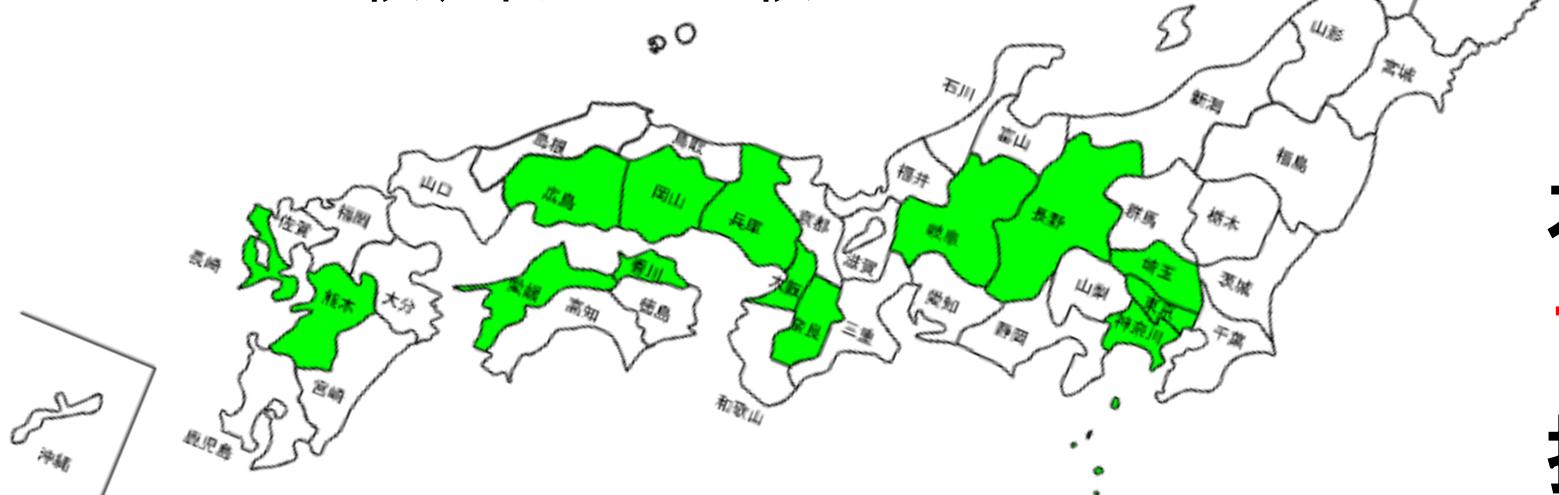
一生徒数：9,791名、教員数：845名

一利用学年：小学校3年生～高校3年生

■ 学校等設置者数：20設置者(内1教育委員会)

■ 学校等教育機関数：24校

一公立：1校、私立：23校



本事業において
17都府県の学校で
探究をサポート！

■ 本事業における支援事例



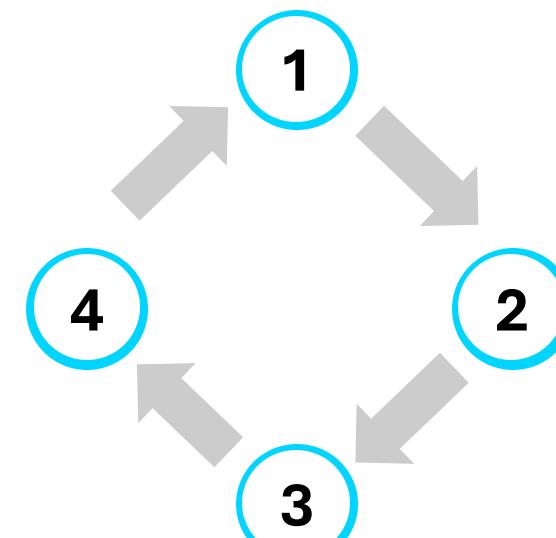
生徒の変化を把握し評価へ反映

総合的な探究の時間の年度末評価のたたき台の生成及び生徒の英語スピーキングの採点機能で成績及び評価の処理を自動で実施



アセスメント実施

所要時間5分～のアセスメントを受検し、生徒の非認知能力の現在地点を可視化する



探究学習に伴走

Fora伴走スタッフで目指したい姿に向かって一緒に探究の時間のカリキュラム検討や単元検討をご支援



回答時間：10~15分程度
設問数：実証校におけるニーズに合わせて質問数を設定



プログラムを実施

探究学習ワークブック（Fora）及び自己探究を中心とした授業コンテンツ（Edv Path）を組み合わせた探究的な時間の授業展開



能力を育成する教育プログラム

クラス授業で利用する教材と個々のコーチングプラン



■本事業における支援効果（事例）

○探究学習の伴走

▼教員向けの伴走サポート会の概要

探究学習のカリキュラム設計と実施を支援するサービス。本事例では、小学校6年生の算数の授業を題材に、**小学校教員の考えた授業計画案+目標に対して、Fora伴走センターとの相談会**を実施。発表会の実施までの間での基礎学習→探究学習→発表会の**仕組みや運営方法・推奨プリントなどについてオリジナル作成**を行いました。

▼サポート内容（基本的な流れ）

1. 実施予定の授業内容・ゴール・授業対象等の確認
2. 授業作成上の悩みや気になる点などをすり合わせ
3. 伴走センターにて**授業案やプリント等をオリジナルで作成**
4. 学校に共有の上、最終調整
5. 授業実践



■ サービス導入及び運用における課題

◇ 課題

〈導入面〉

- ・現状ウェブサイトのみでの運営になっており、インターネット環境下でなければ動作/運用ができない。
- ・ワークブックの発送に時間を要してしまう

〈運用面〉

- ・打ち合わせ時間の設定が難しい（3者間）
- ・学校においてアセスメントデータと探究コンテンツの連動が図れていない部分がある
- ・当初計画で実施日程等が立っていないため、授業時間等の確保が困難であった

◇ 解決に向けて

1. オンラインツール（Timerex等）を用いて日程調整を効率化する
2. Edv Pathのアセスメント結果をベースとした現状理解と探究的なアプローチ方法についてレクチャーを行う研修を組み込む
3. 新年度準備の段階で、ワークブックやコンテンツの実施等の時間をカリキュラムに組み込む

■ サービス利用前後の児童/生徒/教職員のコメント

◇ 教職員からのコメント（一部掲載）

<伴走サポート(Fora)を受けた教員より>

「学校」とは... 「教員」とは... 自問自答しながら日々の教育活動を進めているところです。まずは「子ども」たちを第一に考えることを見失わないように意識しています。そんな中で、**外部の方々へ授業内容や運用方法を相談することで、子どもたちの学びを深められるだけでなく、教員としてのスキル向上にも影響があると感じ非常に良い打ち合わせをさせてもらいました。**（小学校／学力向上委員長）

<ワークブック(Fora)や授業コンテンツ(Edv Path)を利用した教員より>

探究学習を実施していく上で、一番困っているのは「問い合わせをたてさせる部分」と感じています。ワークブックを活用することで、**自分自身を知り問い合わせを立てるところまで準備いただいているので問い合わせをブラッシュアップできた生徒の様子が見られました。**（高等学校／探究委員長）



■ サービス利用前後の児童/生徒/教職員のコメント

◆ 生徒からのコメント（一部掲載）

- ・ 自分のことをわかっていても、言語化するとなるとまたむずかいモノがありますが、データ化されたり、教科書^(※)の中で自分を整理しながら言語化していくことでさらに自己像が明確になってとても興味深い内容でした。
- ・ 自分の真の強みをわかっていたつもりですが、いざアセスメントを受検してみたら、まだまだ改善点があることに気付かされました。冊子^(※)にも取り組んで自分を考えていくたいです。
- ・ Edv Pathにより、改めて自己を理解することが出来た。素晴らしいツールだと思う。これからワークなども利用して自分を高めていけたらいいなと思う！
- ・ 自分もあまり自覚していないところをデータで見れて自分についてもっと知れるようになった気がします。これから結果を参考して日常生活でいろんなことを挑戦し、またEdvPathを使った自分の成長具合を知りたいです。

(※) コメント内の「教科書」や「冊子」は一般社団法人Foraより本事業を用いて学校へ提供を行った「探究学習ワークブック」のことを指しています。

◆幹事社



会社名 Edv Future株式会社 (Edv Future Inc.)

所在地 本社：〒160-0022 東京都新宿区新宿2-17-1
第33宮庭ビル5階

連絡先 support@edufuture.co.jp

資本金 3,000,000円

代表者 代表取締役 山崎 泰正

取締役 取締役 橋本 竜平

事業内容

- 生きる力を育む成長支援サービス「Edv Path」
- 高校生むけWebメディア「Edv Magazine」

◆構成員



法人名 一般社団法人Fora

所在地 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1-13-1
DKノア4F

連絡先 info@fora.or.jp

役員 代表理事：藤村 琢己

代表理事：尾川 智子（非常勤）

理事：太田 剛（非常勤）

理事：渡邊 伶（非常勤）

監事：朝倉 厳太郎（公認会計士）

監事：日渡 健介

事業内容

- 学校教育支援事業
- 自治体・企業との連携事業